

沖縄県社会保険労務士会会長 上原 豊充 氏 特別講演会 『沖縄県社労士業界の現状と今後の展望』

9月17日(土) LEC 那覇本校本校にて

各種資格・国家試験の総合スクール東京リーガルマインド(LEC)は、9月17日(土)にLEC 那覇本校本校にて、沖縄県社会保険労務士会会長の上原豊充氏をお招きし、『沖縄県社労士業界の現状と今後の展望』と題した特別講演会を開催いたします。

【社会保険労務士とは？】

社労士は、各種社会保険に関する提出書類の作成や、書類提出の代行などの業務を行う者で、労働・社会保険に関する法律、人事・労務管理の専門家です。平成15年4月より、都道府県労働局に設置された紛争調整委員会の行う「あっせん」において紛争当事者に代わって意見の陳述等を行うことができるようになり、平成19年4月より特定社労士(※)が、この業務を扱えるようになりました。この業務は「あっせん代理」と呼ばれ、労働関係法令に精通していなくてはできない業務です。今後、社労士の新たな活躍の場として期待されています。

(※)特定社労士…厚生労働大臣が定める研修を修了し、紛争解決手続代理業務試験に合格した後、その旨を全国社会保険労務士会連合会に備える社会保険労務士名簿に付記した社労士。


◆ 沖縄で人事・労務のエキスパートとして活躍するためには

少子高齢化社会の到来や、終身雇用や年功序列といった日本独自の人事制度からの脱却といった時代の要請を受け、労働環境の改善や労務管理に関する相談・指導に対する社会的なニーズが高まりをみせています。そのような時代の要請に応じることができるのが、社会保険労務士です。

沖縄県の社労士業界は、2008年12月に全国で二番目に早い「社会保険労務士労働紛争センター沖縄」の法務大臣認証を受け、民間の解決サポート機関として個別労働紛争関係の解決にも積極的に参加しています。

本講演では、上原氏に、社会保険労務士業務の魅力や将来性、社会保険労務士として求められる人材には何が必要かについてお話いただきます。

◆ 講演会概要

タイトル	沖縄県社労士業界の現状と今後の展望	
講師	上原 豊充 氏 (沖縄県社会保険労務士会会長/特定社会保険労務士) <略歴> 沖縄県社会保険労務士会 会長 全国社会保険労務士会連合会(九州ブロック)副会長 上原労務管理事務所 所長	
開催日時	2011年9月17日(土) 13:00~14:30 ※質疑応答含む	
会場	LEC 那覇本校 【所在地】沖縄県那覇市安里 2-9-10 丸姫産業第2ビル(受付2階) 【交通】ゆいレール安里駅より徒歩3分。国道330号線(姫百合通り)沿い。	
参加料	無料	
対象	社会保険労務士資格にご関心のある方、社会保険労務士を目指している方、社会保険労務士業務に従事している方	

★詳細はこちら→<http://www.lec-jp.com/event/entry/index.php?id=2319>

本件に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 那覇本校 TEL:098-867-5001
 取材に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 広報課 TEL:03-5913-6220